

ジェネリック医薬品（後発医薬品） 使用の取組みについて

当院では、入院及び外来においてジェネリック医薬品の使用に積極的に取り組んでおります。

ジェネリック医薬品（後発医薬品）は、新薬（先発医薬品）の特許が切れた後に製造販売される、新薬と同一の有効成分を同一量含み、効き目が同等な医薬品のことです。

ジェネリック医薬品は、国の厳しい審査をクリアしたもののだけが承認されています。有効性や安全性、品質も新薬と同等です。

新薬と同じ有効成分を使用し、開発費用が抑えられるので、低価格です。医療の質を落とすことなく、経済的負担が軽くなります。

また、医薬品の供給が不足した場合に、処方等の変更等に関して適切に対応する体制を整備しております。医薬品の供給状況によっては、使用する薬剤が変更になる可能性があります。その際はご説明致します。

ご不明な点などございましたら薬剤師にご相談ください。